

C to Sea プロジェクト



C to Sea プロジェクトって？

国土交通省では、子どもや若者をはじめとする多くの人にとって、海や船がもっと楽しく身近な存在になるよう、関係団体等と連携して、2017年夏より推進しています。

特集

C to Sea

「STU48号」で海の日総合開会式を開催

2019年7月15日(月・祝)には、「海の日」行事 海と日本プロジェクト 総合開会式」が行われました。なんと、会場は、C to Sea プロジェクトアンバサダーであるSTU48の船上劇場「STU48号」！全盲のヨットマンとして世界で初めて太平洋横断に成功した岩本光弘さんの講演会や、岩本さんとSTU48メンバーとの対談も行われ、参加者は夢中になって聞き入っていました。また、同日イベント参加者は、船長さんになりきって船の操縦シミュレーターを体験したり、普段は乗ることのできない大きな自動車専用船に乗ったりして、海や船について楽しく学びました。



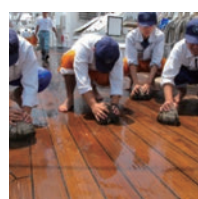
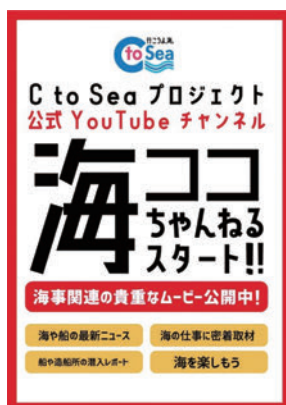
「海マジ！」無料体験コンテンツに旅客船（船旅）を追加



「海マジ！」※1は、19・20歳に無料で様々な海の体験を提供することにより新規需要創出を図る企画です。2019年10月より、新規コンテンツとして「旅客船での船旅」を追加し、ますます「海マジ！」の魅力がアップしました。普段では体験できない船内で過ごす時間は、特別な思い出にもなります。旅行に「船」をプラスすることで、いつもよりもっと非日常感を味わえる充実した旅になるかもしれません。

※1「海マジ！」は(株)リクルートライフスタイルが「C to Sea プロジェクト」の賛同企画として実施
＜対象者(2020年度)＞ 2000年(平成12年)4月2日～2002年(平成14年)4月1日生まれ

2019年11月、C to Sea プロジェクトの公式YouTubeチャンネル「海ココちゃんねる」を開設しました。人気YouTuberとコラボした、マリンアクティビティ体験動画や、貴重な船内潜入動画など、ここでしか見られない海や船の楽しい動画を発信しています。ぜひご覧ください。



海ココちゃんねる

今年の夏はマリンアクティビティに挑戦してみよう

C to Sea プロジェクトでは、より多くの皆様に海や船に親んでもらおうと、マリンアクティビティを体験するにあたって気になることを網羅的に紹介する「umiasoBe（うみあそびい）」をつくりました。

未経験者には「マリンアクティビティはハードルが高い」と思われがちですが、実は誰でも気軽に楽しめることを知ってもらうために、「umiasoBe」では遊び方やマナー・服装・費用、さらに日焼け対策などをわかりやすく紹介しています。

ここでは一部しか掲載できませんので、詳しくは、海や船のポータルサイト「海ココ」をご覧ください！



特集

C to Sea

プレジャーボート



・海の上でゆっくりプライベートタイム

家族や仲間と海上でゆっくりとプライベートタイムを過ごしたい時に最適なのがプレジャーボート。マリンスポーツや釣り、船上での女子会やパーティなど、楽しみ方は無限大。

・根強い人気！ボートフィッシング

プレジャーボートなら、好きな釣りポイントにも自由に移動できます。憧れの大物を狙えるかも…！

・ハワイ発祥の新感覚アクティビティ

ボードの上に立ち、一本のパドルで左右を交互に漕いで水面を進むSUP。気軽に始められることから、世界各地で人気が高まっています。

・初心者でもはじめやすい！

ボードの幅が広く、厚みもあって安定しやすいので、子どもでも安心。家族でチャレンジできます。

SUP (スタンド・アップ・パドルボード)



水上オートバイ



・爽快感バツグンのアクティビティ

海の上を縦横無尽に走り回るスピード感は、水上オートバイでしか味わえません。ウェイクボードなどをつないで遊ぶのもスリル満点！

・免許は最短2日で取れる！

水上オートバイの免許「小型船舶操縦士免許（特殊）」は、16歳以上なら最短2日間の教習を受ければ取得できるので、思い切って免許をとってみてはいかがでしょうか。

・波と調和するマリンスポーツの王道

サーフィンは、自然が生み出した波のことを理解して調和することで初めて楽しむことができるスポーツです。五輪競技の正式種目に選ばれたことから注目が集まっています。

・波待ちの時間も特別な体験

スポーツとして体を動かす楽しみだけでなく、海上で浮かんでいる時間そのものが特別な体験になります。ボードにまたがり波を待つ間、海と一体になった感覚が味わえ、リフレッシュできます。

ローキャン

